

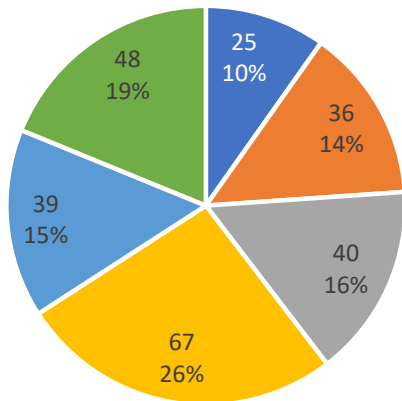
こまきこども未来館 アンケート調査結果

こまきこども未来館の運営や講座の改善点を整理する事を目的とし、来館者に対してアンケートを実施した。結果を報告する。

- ・ 目的 ：こまきこども未来館の利用者がどのような意見を持っているかを聞き、今後の運営や講座の企画、改善点として整理することを目的としている。
- ・ 対象者 ：未来館に来館した①小学生②中高生③保護者
- ・ 調査期間：10月8日（火）～11月4日（月）の休館日を除く26日間
- ・ 調査方法：①3階全体でWebアンケートの依頼
 ②2F交流ひろばと3階全体でアンケートの依頼
 ③3階全体と4階ニコニコひろばでWebアンケートの依頼
- ・ 回答者数：①小学生255名 ②中高生154名 ③保護者217名 計626名
- ・ 備考 ：昨年度までは体験ひろばの内容に関するアンケートであったが、令和6年度より未来館全体のアンケートとして調査を行った。小学生・保護者アンケートは3階全体で実施。また、保護者アンケートは4階ニコニコひろばでも行った。中高生アンケートは2階交流ひろばを中心に行い、3階を利用する中高生にも声をかけアンケートを行った。
 また未来館へのアンケートの協力依頼は2階プロジェクトおよび・3階のプロジェクトチームと協力し、市職の児童厚生員と共に実施した。

①アンケート調査結果 【小学生 255名】

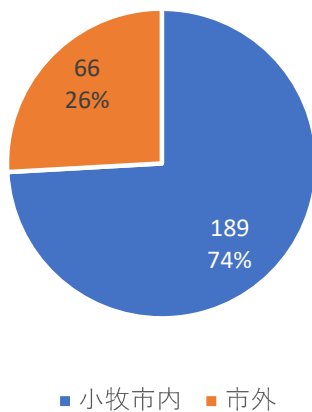
Q1.こどもの年齢（学年）



- 小学1年生
- 小学2年生
- 小学3年生
- 小学4年生
- 小学5年生
- 小学6年生

学年	人
小学1年生	25
小学2年生	36
小学3年生	40
小学4年生	67
小学5年生	39
小学6年生	48
総計	255

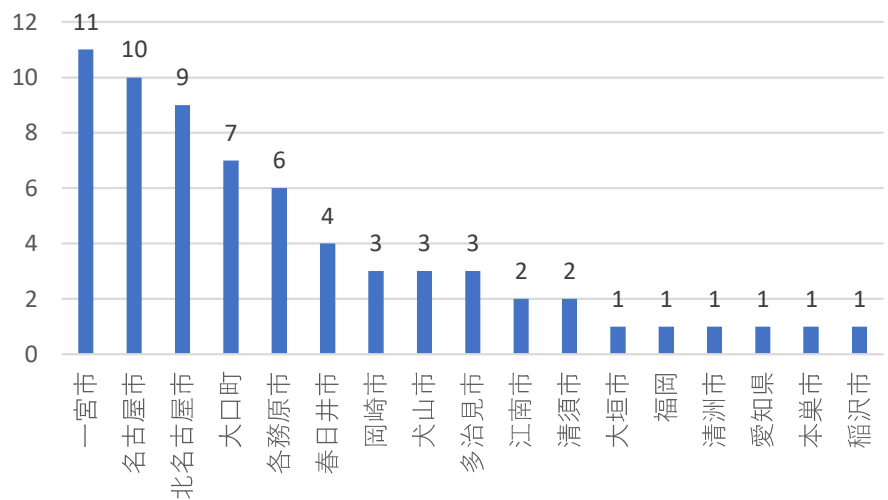
Q2.住まい



■ 小牧市内 ■ 市外

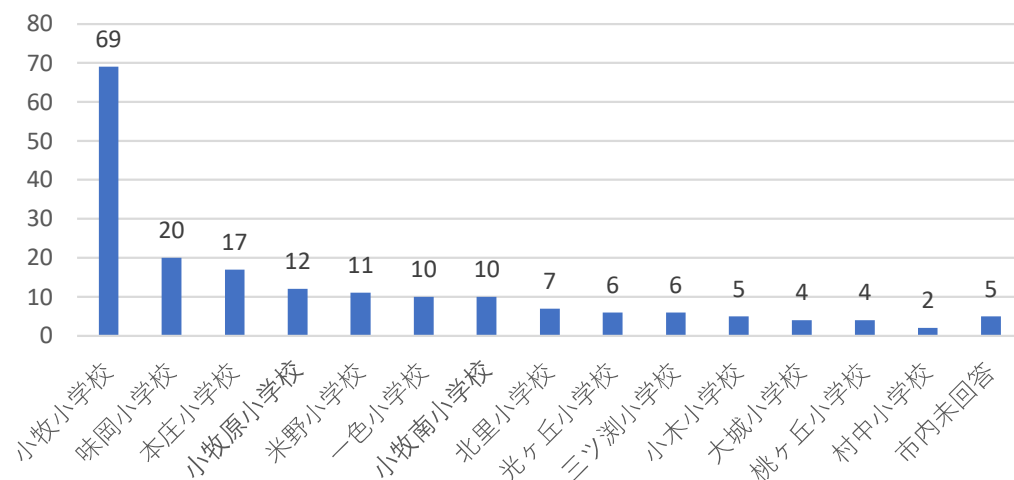
(人)

Q2.市外来館市町村

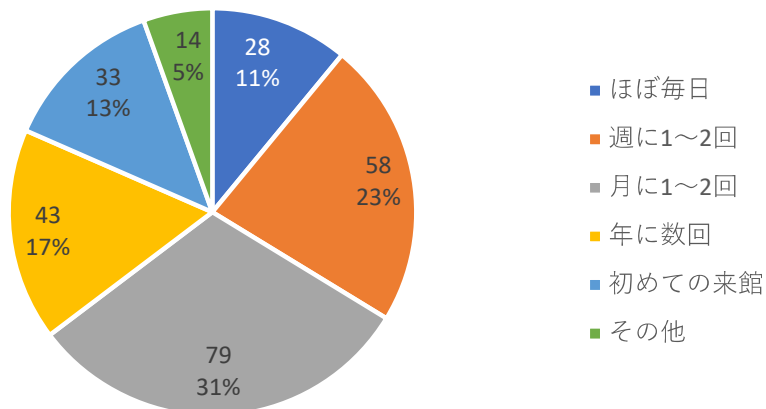


(人)

Q3.市内小学校回答数



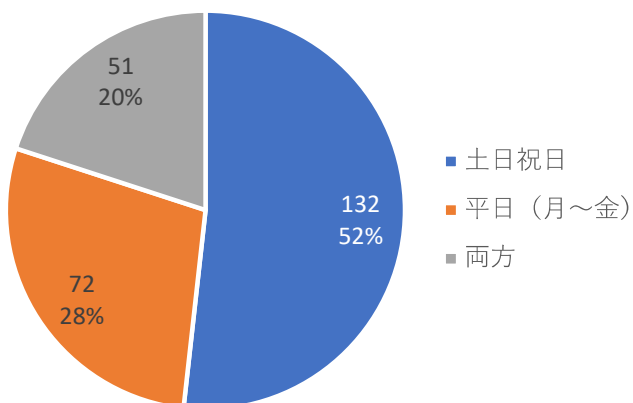
Q4.未来館にはどれぐらい来ていますか？



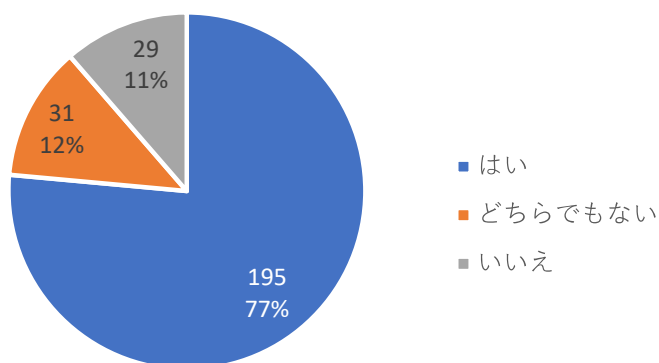
その他内容（抜粋）

- ・2回目や3回目
- ・たまにくる
- ・イベントや遊びの時だけ来館する
- ・1年にあるかないか

Q5.未来館にいつ来ていますか？



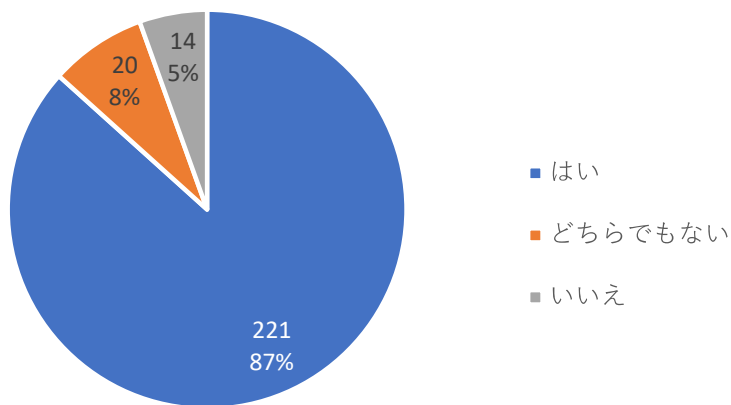
Q6.未来館に来たとき、スタッフから声をかけられますか？



「いいえ」または「どちらでもない」理由があったら教えてください（抜粋）

- ・友達がいたら楽しい
- ・基本しゃべらないから
- ・日による
- ・ぼっちなんです
- ・存在がゴミなんで
- ・自分からはいかない

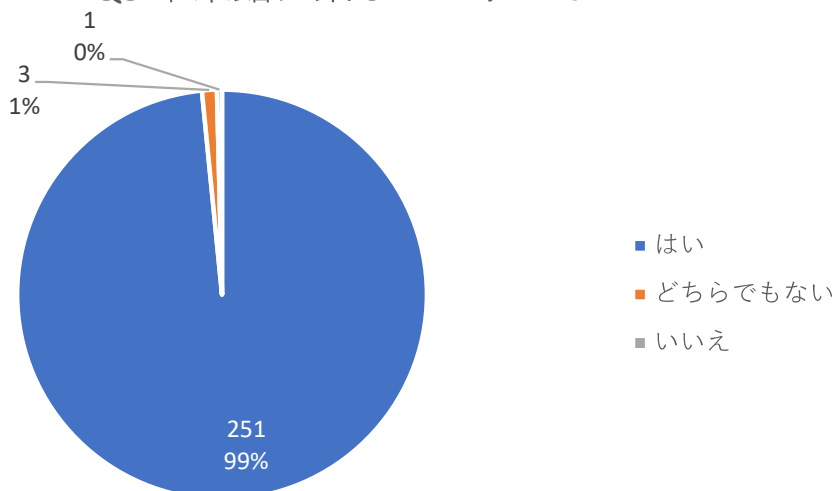
Q7.スタッフは話しやすいですか？



「いいえ」または「どちらでもない」の理由があったら教えてください（抜粋）

- ・覚えてない
 - ・ちゃんと聞いてくれるから
 - ・自分から話しかけていいかわからん
 - ・そんな喋らん
 - ・理由は、初めてだからあまり話したことがないから
 - ・恥ずかしいあまり話さないから気まずい
- また、わからないといった回答が数件あった。

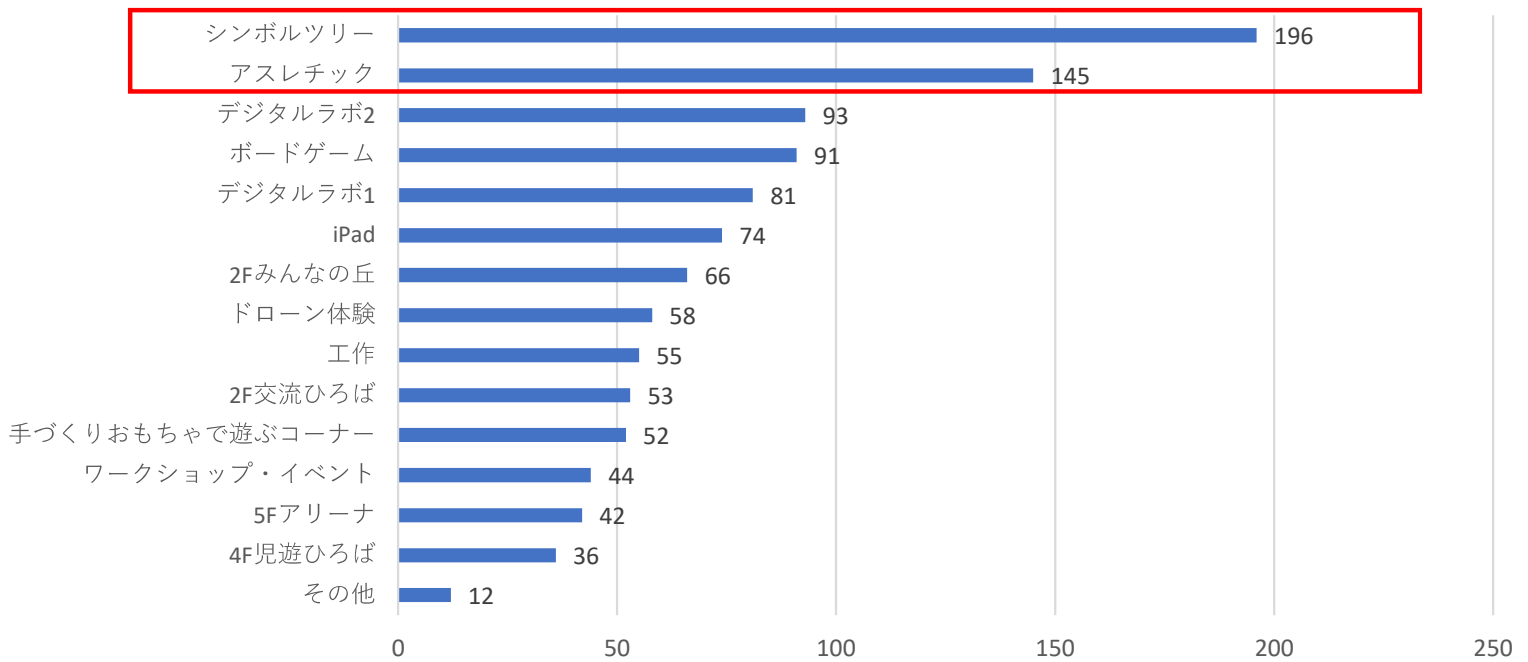
Q8.未来館は楽しいですか？



「いいえ」または「どちらでもない」のはなぜですか？（全回答）

- ・友達がいたら楽しい 2件
- ・楽しいけど中学生とかがウザい

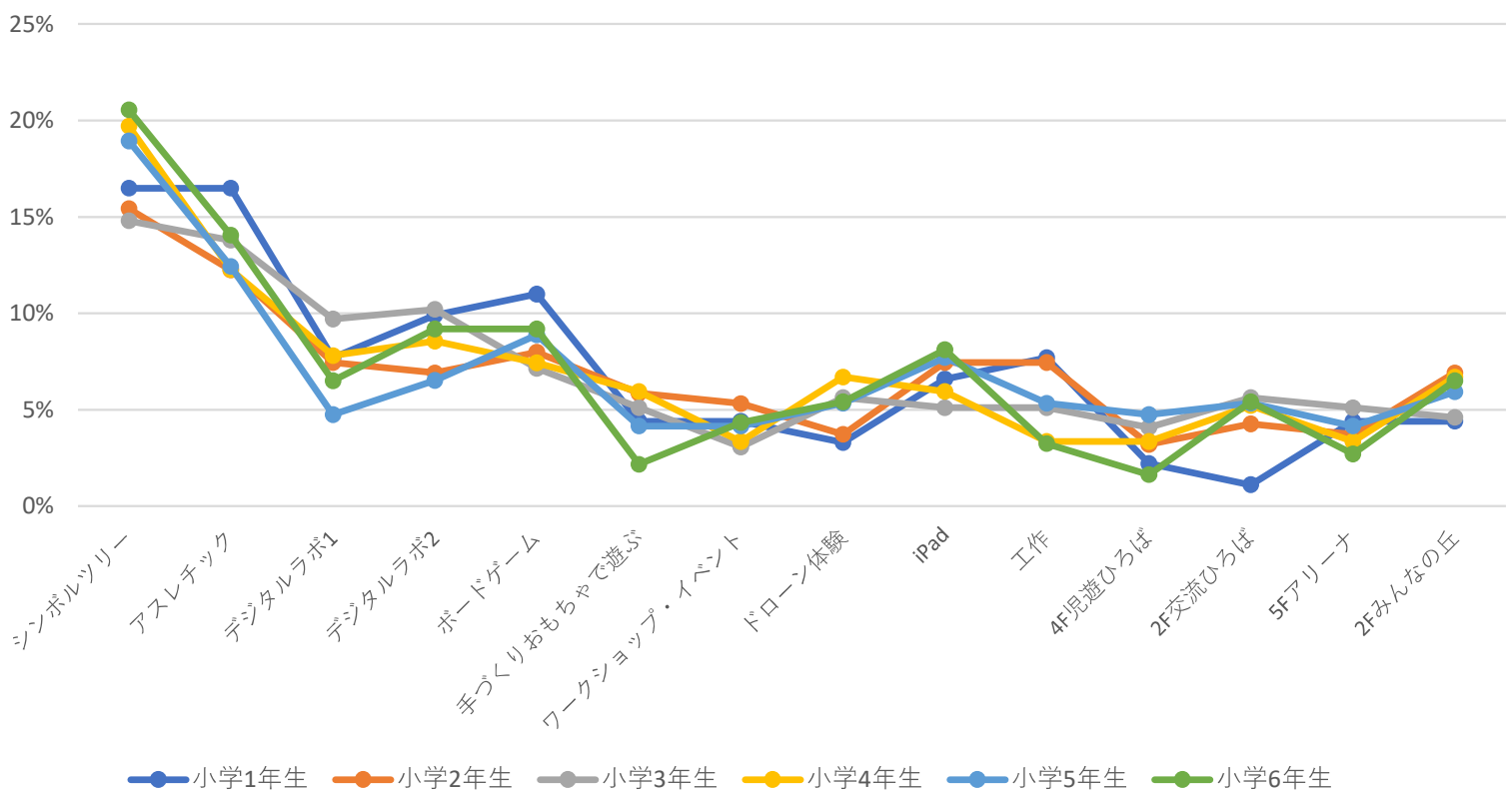
Q9.未来館で楽しかったことはなんですか？（全体）



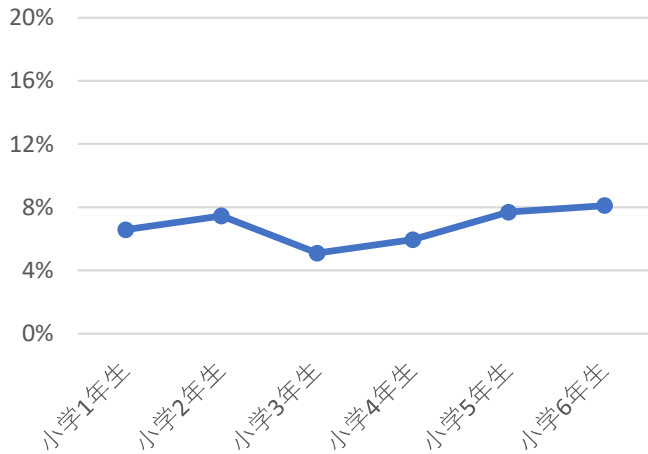
未来館で楽しかったことはなんですか？ その他回答

- ・ おしゃべり
- ・ ボルタリング
- ・ エアトランポリン
- ・ ぜんぶ
- ・ 砂場
- ・ 9マス鬼ごっこ・人狼鬼ごっこなどの未来館に所々ある遊び
- ・ かくれんぼ

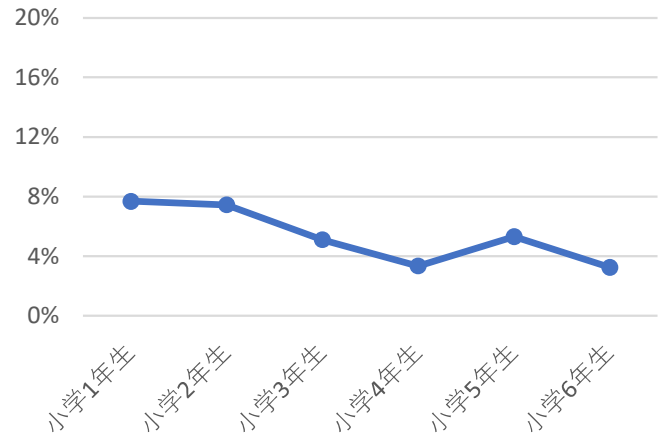
Q9.未来館で楽しかったことはなんですか（学年別）



iPad



工作



Q9-1.iPad、工作をえらんだ人は何をしましたか？【回答考察】

● iPad関連で多かった活動

YouTube：非常に頻繁に出てきており、子供たちが動画を見て楽しんでいることがうかがえる。

マイクラ（Minecraft）：ゲームとして特に人気があり、自分で世界を作ったり遊んだりする創造的な活動に使われていた。

プログラミング：特に「スクラッチ」などを利用して、プログラミングを学びながら楽しんでいる様子が目立った。

お絵描き：デジタルイラストを描く活動（例えばアイビスペイントを使用）も多く見られた。

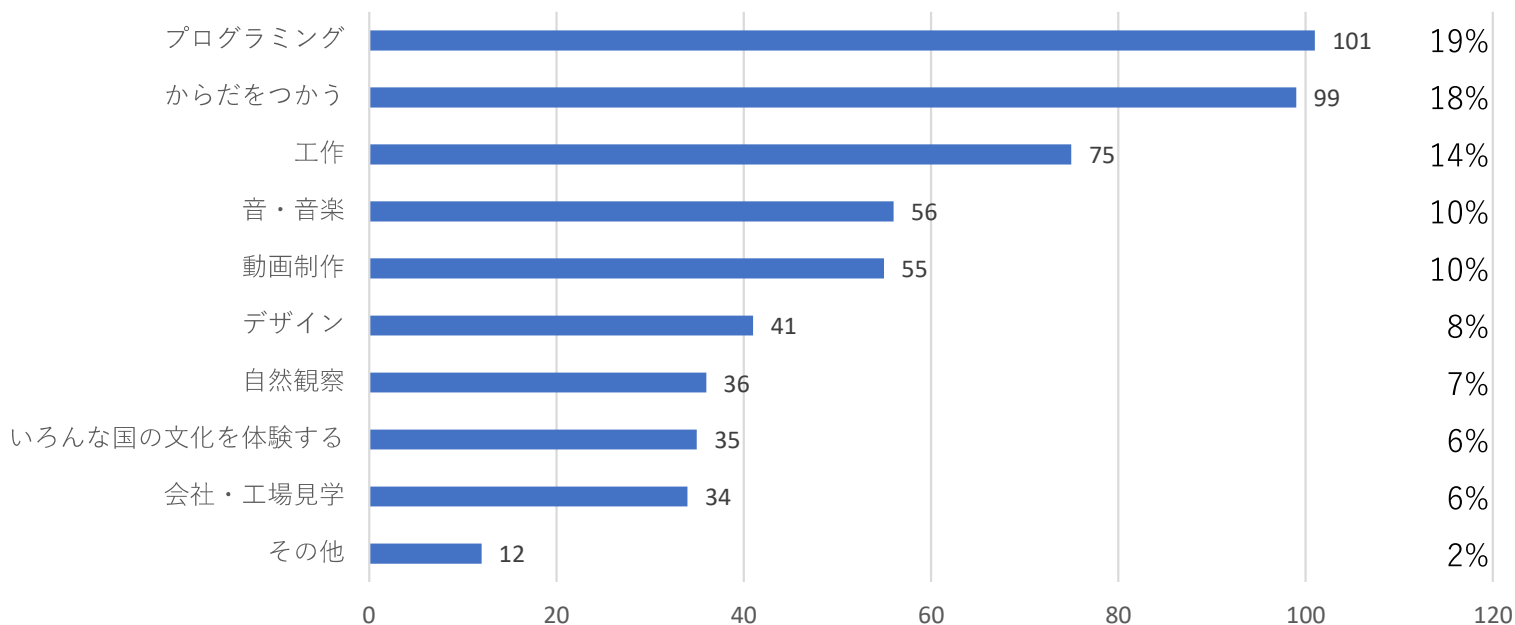
● 工作関連で多かった活動

自由工作：さまざまなものを工夫して作ることが多く、個々の創造力が発揮されていると声があった。（例：キャンディバッグ、けん玉、オリジナルのトンボなど）。

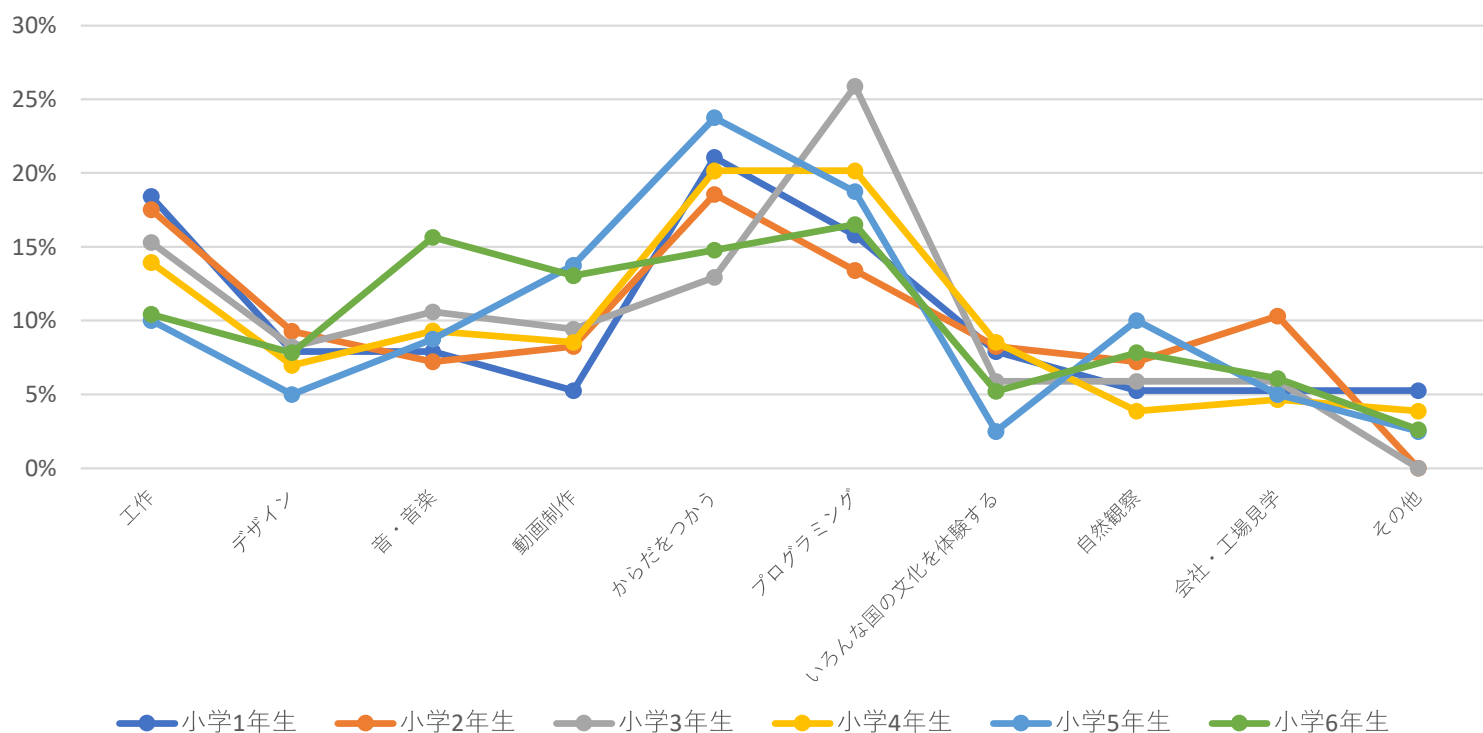
季節に関連する工作：ハロウィン関連の帽子やキャンディバッグなど、特定のイベントに合わせた制作活動も目立った。

実用的なものの制作：ブレスレットや帽子、科学実験のような創作活動も人気。

Q10.今後未来館でやってみたいことはなんですか？（全体）



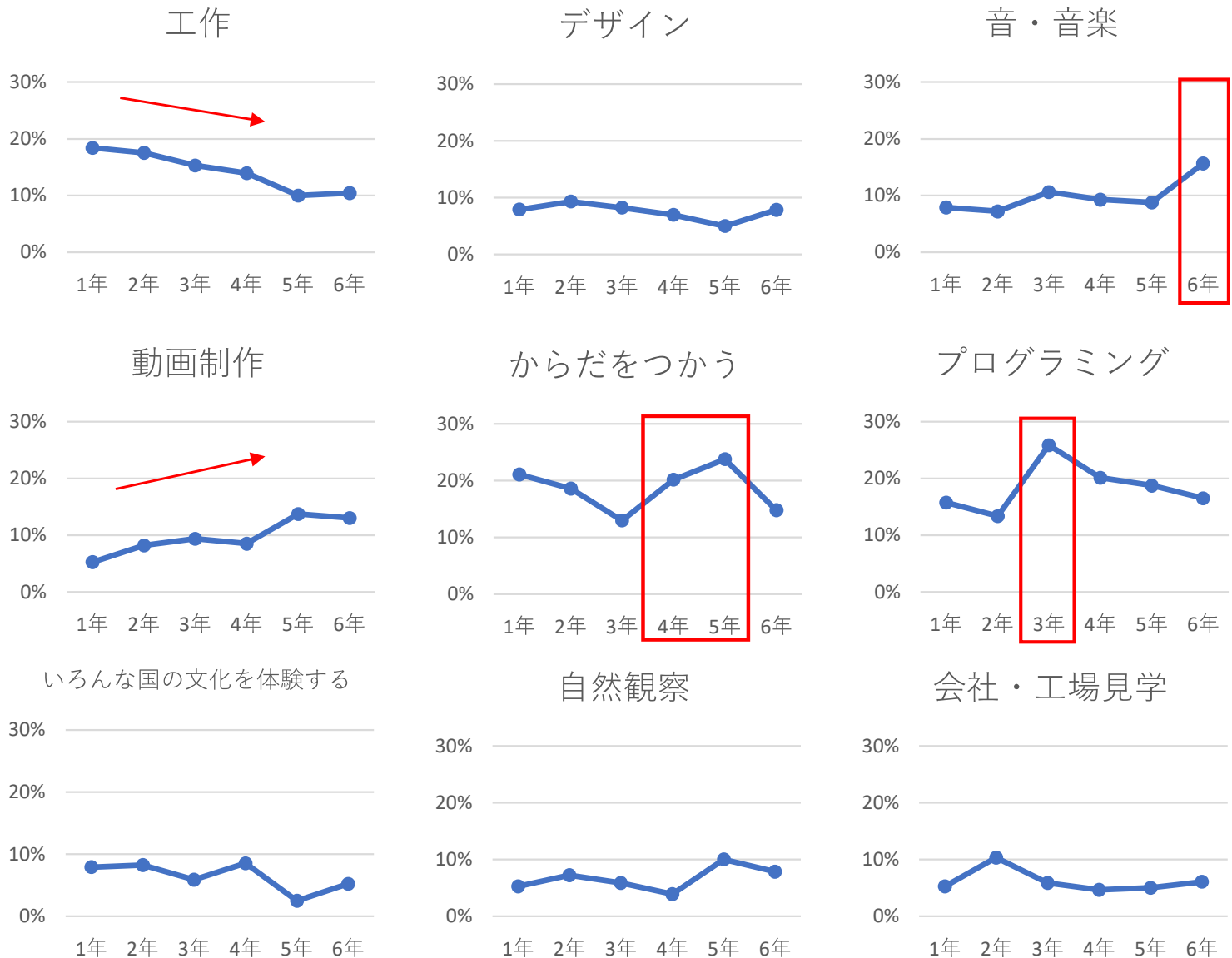
Q10.今後、未来館でやってみたいことはなんですか？（学年）



Q10.今後、未来館でやってみたいことはなんですか？（その他内訳）

- ・ マスコットづくり
- ・ スライム作り
- ・ アスレチック
- ・ ゲーム
- ・ 皿回し
- ・ おにご

Q10. 今後未来館でやってみたいことはなんですか？（学年ごとの割合）



Q11. そのほか、未来館にあるといいなとおもうことをおしえてください。（自由記述）

•遊具・運動施設

トランポリン、アスレチック、シーソー、ブランコ、ツリーハウス、サスケなど、体を動かせる遊具や施設の要望が多かった

•友達・保護者と過ごせる空間

友達と訪れやすい雰囲気、保護者が休めるスペース、親子で遊べる場所や、飲食エリアの設置などが希望があった。

•多様なアクティビティ

謎解きゲーム、人狼鬼ごっこ、皿回しの舞台、マイクラ、クイズラリー、粘土遊び、レジンアクセサリ作りなどの多彩な体験希望が多かった。

•特別な設備や環境

プール、プラネタリウム、映画館、カラオケ、水族館、ジェットコースター、ゴーカートなどの特別な体験が期待される内容があった。

•柔軟な対応や環境改善

子どものリクエストへの迅速な対応、広い運動スペース、下階へのアクセス改善、赤ちゃん用の遊び場や休憩スペースの充実を希望している。

◆小学生アンケートまとめ

【Q1. こどもの年齢】

回答者は255名。一番多い回答は4年生（67名）一番少ない回答は1年生（25名）だった。

【Q2. 住まい】

小牧市在住者は189名（74%）、市外在住者は66名（26%）だった。また市外からの利用者は一宮市（11名）名古屋市（10名）北名古屋市（9名）が多かった。

【Q3. 市内小学校来館数】

市内からの来館で一番多かった小学校は小牧小学校69名（37%）、続いて味噌小学校20名（11%）だった。

【Q4. 未来館にはどれくらい来ていますか？】

月に1～2回が一番多く79件（31%）、続いて週に1～2回が58件（23%）だった。

【Q5. 未来館にいつ来ていますか？】

土日祝日のみが132件（52%）、両方の回答が51件（20%）と合わせると約70%が土日祝日を利用している。

【Q6. 未来館に来たとき、スタッフから声をかけられますか？】

はいが195件（77%）と半分以上が声をかけられると答えた一方で、いいえ・どちらでもないと回答した子の具体的な理由が「ぼっちなんです」「存在がゴミなんで」と気になる声があった。

【Q7. スタッフは話しやすいですか？】

はいが221件（87%）と90%近い回答があった。いいえ・どちらでもないと回答した子の具体的な理由には「恥ずかしいあまり話さないから気まずい」といった声、「（話しやすいかどうかは）わからない」といった声があった。

【Q8. 未来館は楽しいですか？】

はいが251件（99%）と多くの割合を占めた。いいえ・どちらでもないとの回答の具体的な理由には「友達がいたら楽しい」といった友達と過ごすからこそ楽しい場所といった意見や「楽しいけど中学生がウザい」といった多年齢で共存している場所ならではの意見があった。

【Q9. 未来館で楽しかったことはなんですか？】

シンボルツリーが196件（18%）の回答。続いてアスレチックが145件（13%）の回答だった。その他の回答ではおしゃべり、かくれんぼなど友達同士で遊ぶ事を楽しかったと答えている子や期間限定の遊びが上がっていた。

iPadで楽しかったことは「YouTube」「マイクラフト」の人气があった。また工作で楽しかった事は季節に関連する工作、自由工作ではのびのびとした発想で実用的な物や作製後自分で遊べるものを作っていると回答があった。

【Q.10】 今後やってみたいことはなんですか？

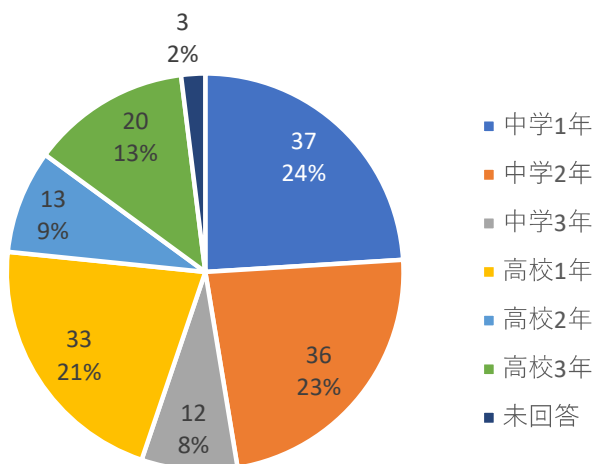
プログラミング101件（19%）、からだをつかう99件（18%）の順で多かった。工作は年齢を重ねるごとに減少し、逆に音・音楽や動画制作が年齢を重ねるごとに増加している。3年生はからだをつかう事よりもプログラミングに興味がある子が多いようだった。

【Q.11 そのほか、未来館にあるといいなとおもうことをおしえてください】

からだを動かせる遊具の要望、友人と過ごせる空間、特別な体験ができるコンテンツ（プール、プラネタリウム、水族館など）の要望があった。

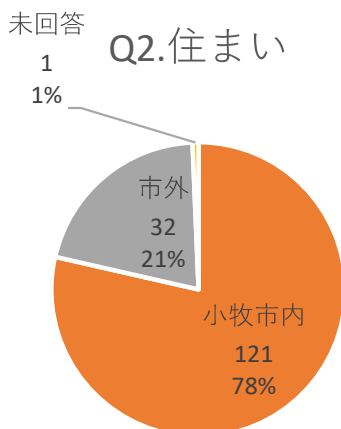
②アンケート調査結果 【中高校生 154名】

Q1.アンケート対象者（学年）



年齢	人数
中学1年	37
中学2年	36
中学3年	12
高校1年	33
高校2年	13
高校3年	20
未回答	3
総計	154

Q2.住まい



住まい

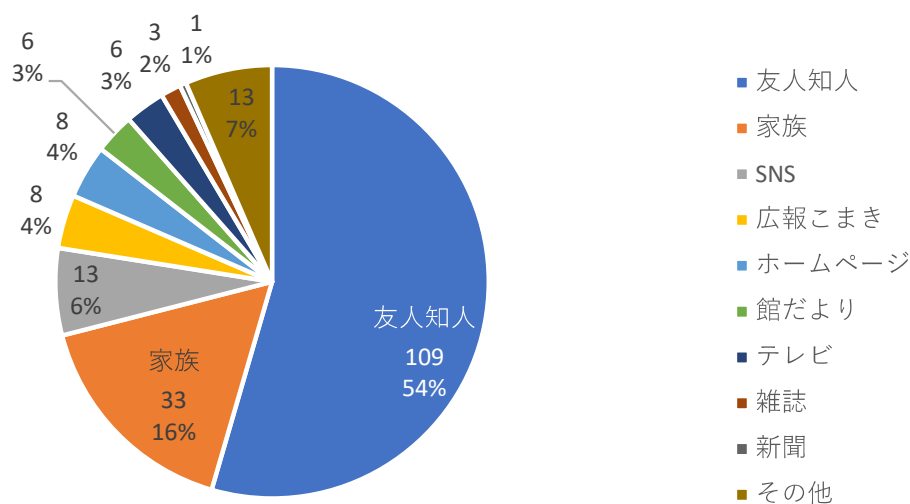
区分	高校			計
	市内	市外	未回答	
小牧市内	18	21	6	45
市外	10	10	1	21
総計	28	31	7	66

■ 住まい ■ 小牧市内 ■ 市外 ■ 未回答

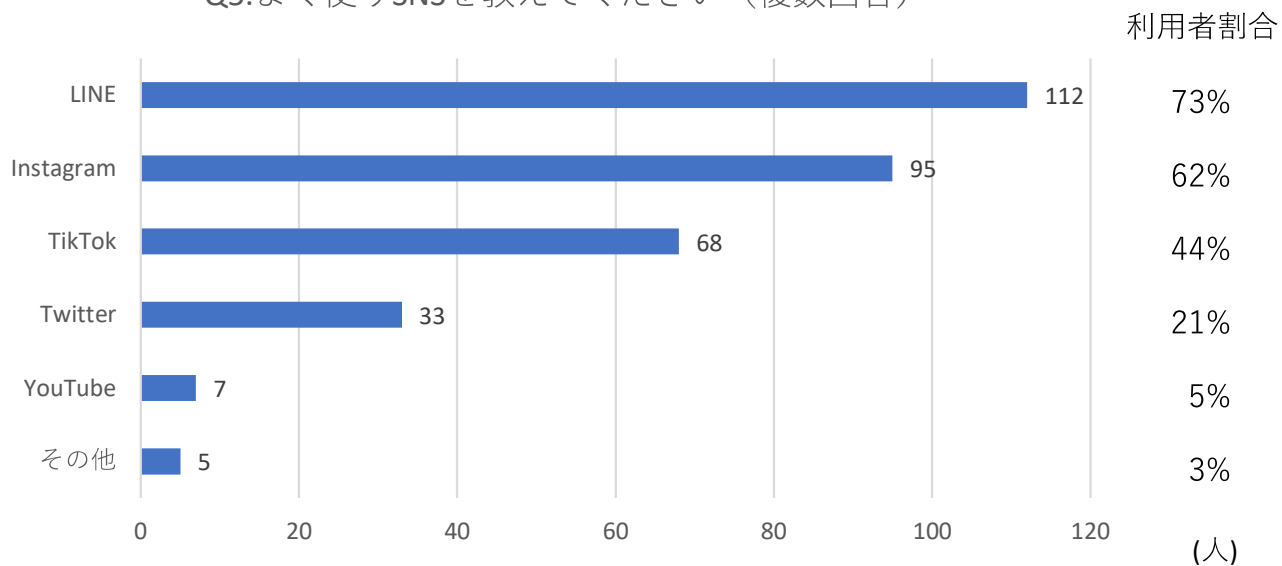
Q3.未来館までの移動手段とかかる時間

来館手段	人数	平均時間（分）	中央値
自転車	109	40.4	15
徒歩	17	10	10
電車	9	33.1	35
バス	8	30	30
車	7	20.7	25
Hikouki	1	3	3
ほふく前進	1	未回答	未回答
原付	1	30	30
未回答	1	-	-

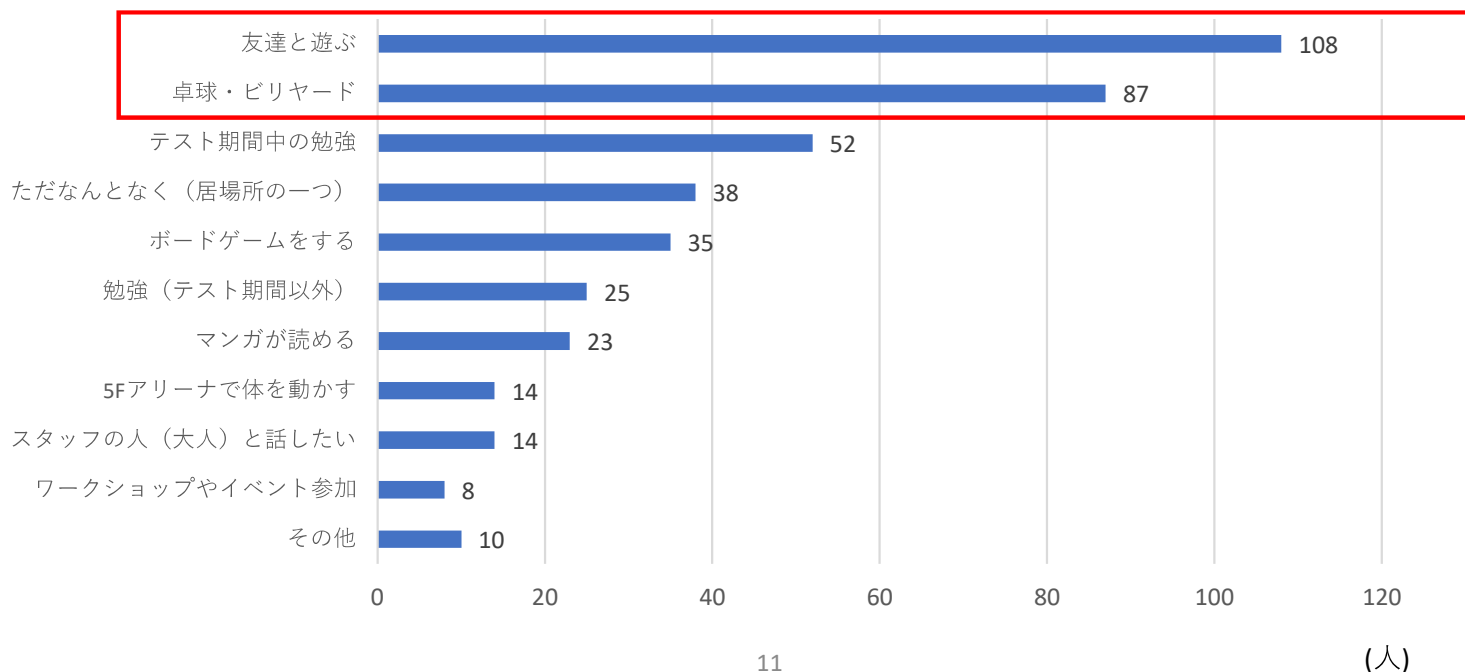
Q4.未来館を何で知りましたか（複数回答）



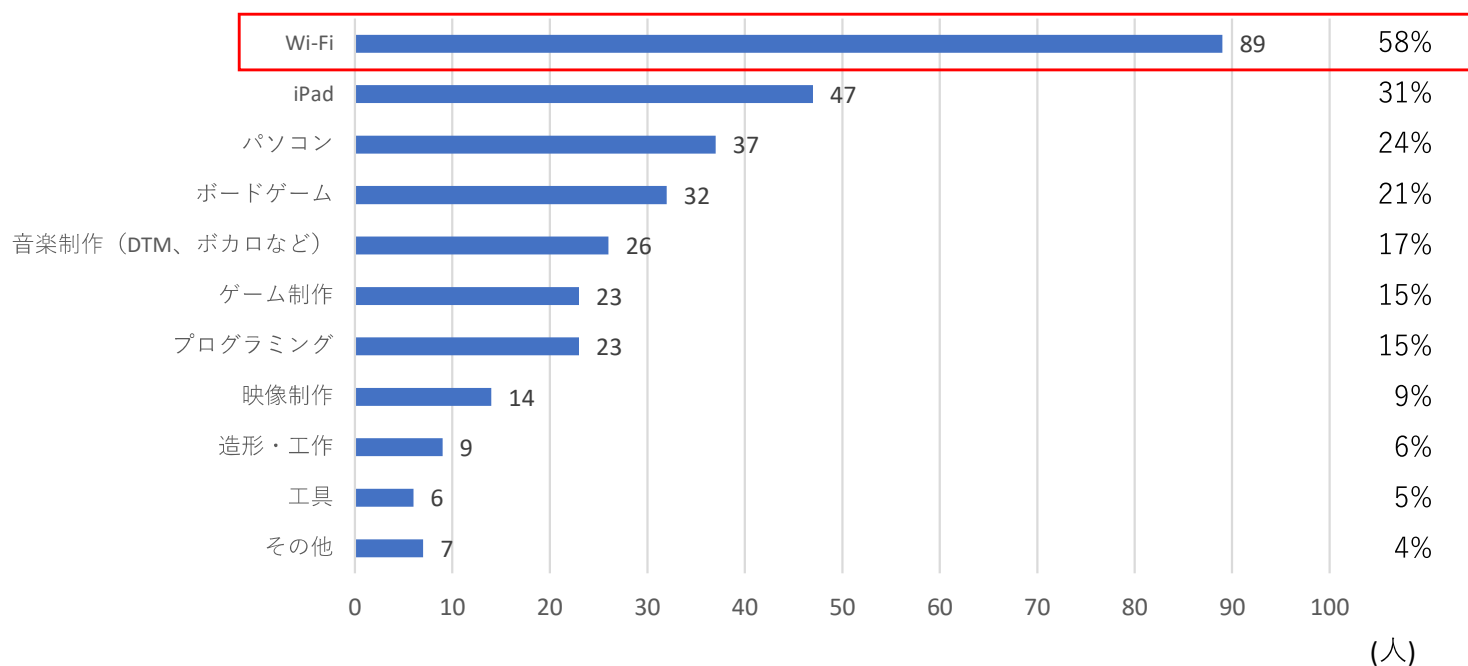
Q5.よく使うSNSを教えてください（複数回答）



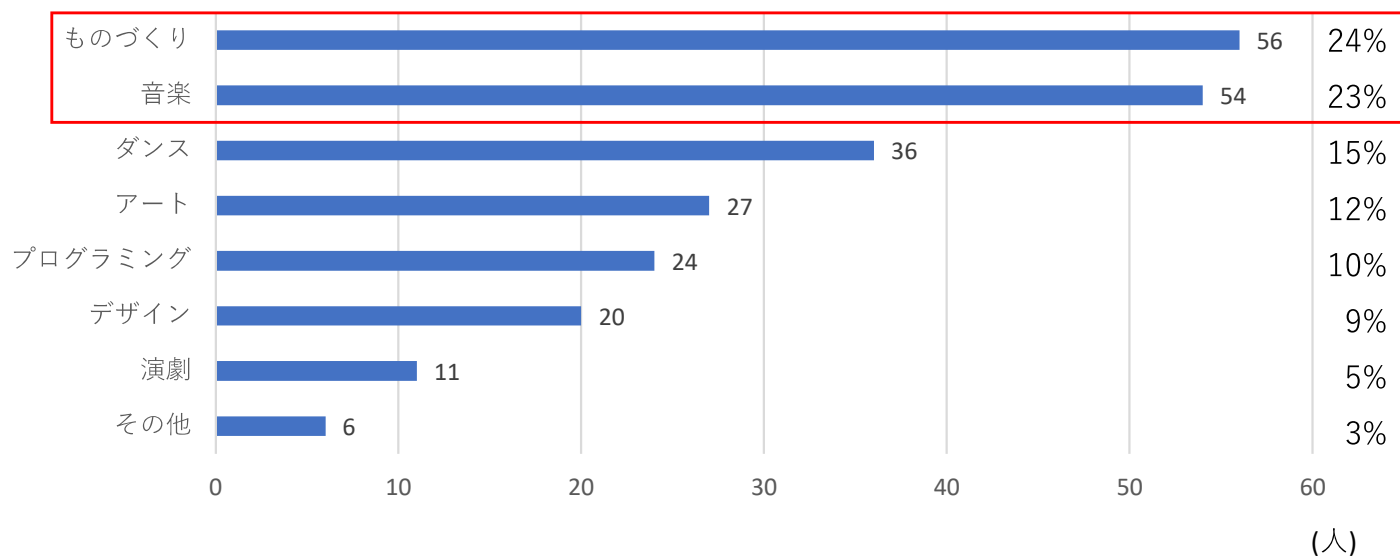
Q6.こまきこども未来館を訪れる主な理由は何ですか？（複数選択可）



Q7.現在未来館にある機能・設備のなかで中高生エリアに期待することや希望すること教えてください。（複数選択可）

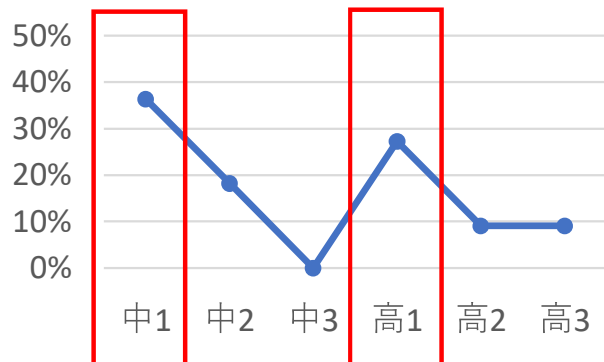


Q8.専門講師が開催するワークショップを開催予定です。どんなジャンルのワークショップがあったら参加したいですか（複数選択可）

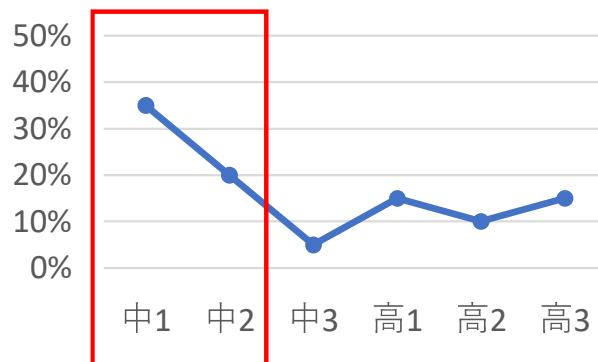


Q8.専門講師が開催するワークショップを開催予定です。
 どんなジャンルのワークショップがあったら参加したいですか
 (複数選択可・学年別)

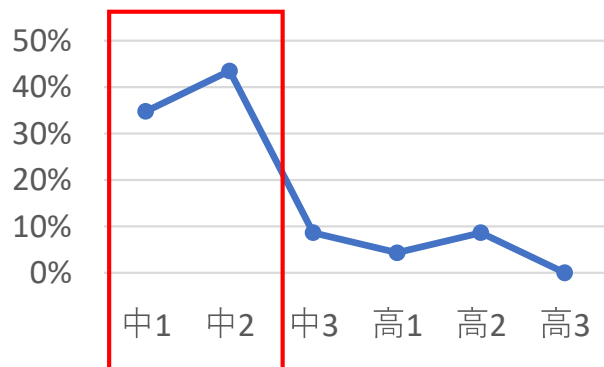
演劇



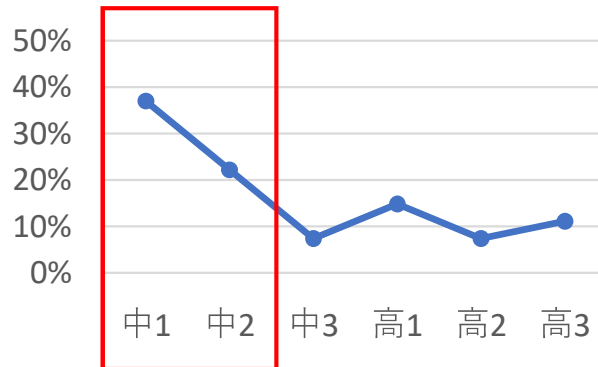
デザイン



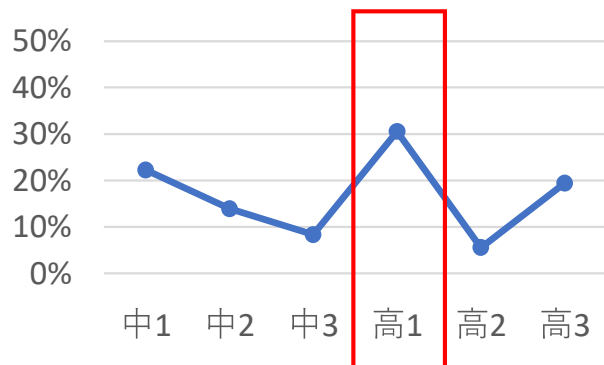
プログラミング



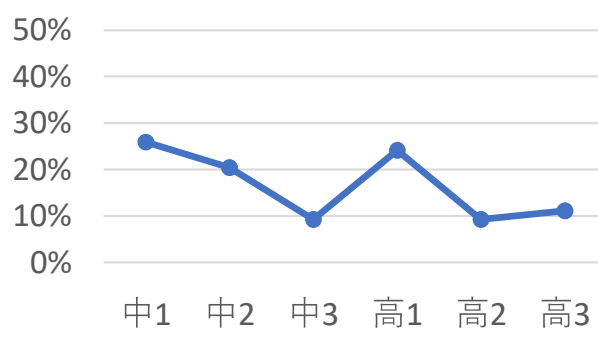
アート



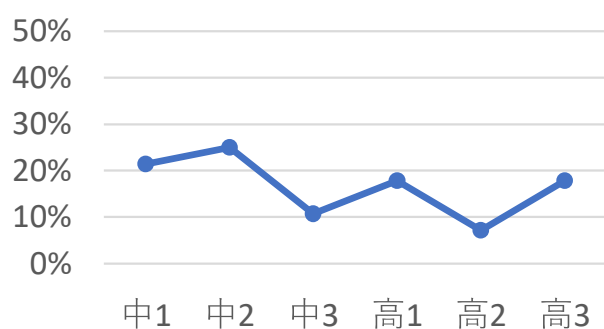
ダンス



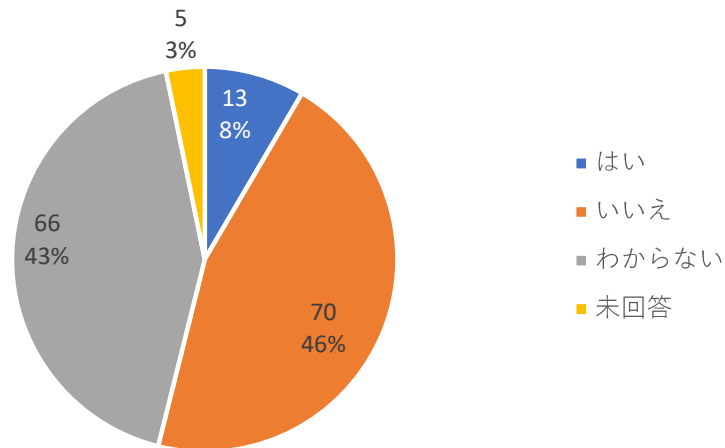
音楽



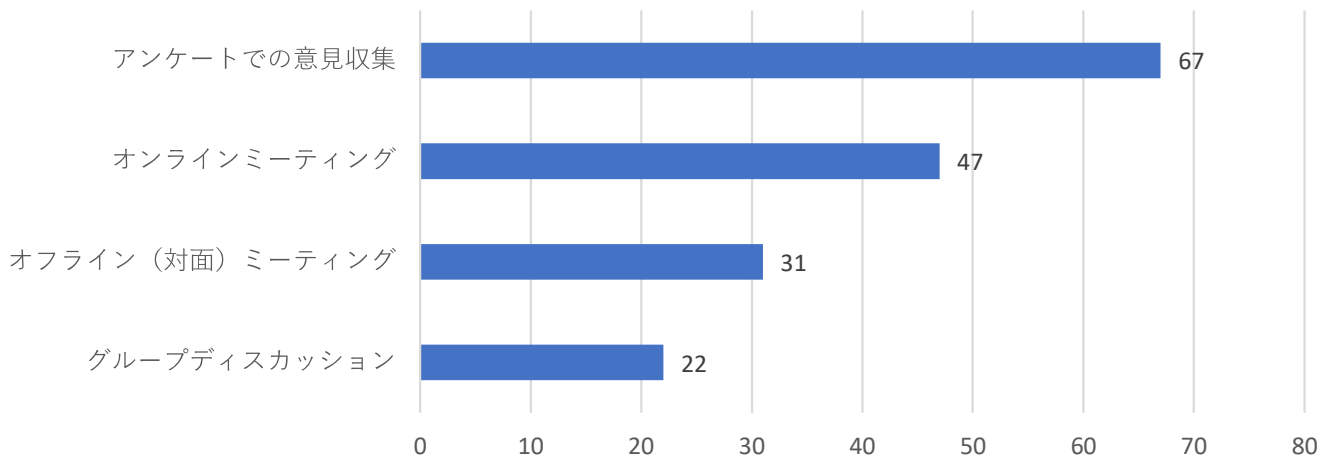
ものづくり



Q9.こまきこども未来館の中高生エリアの設計や運営に関する会議に参加したいと思いますか？



Q10.会議に参加する場合、どのような方法が最適だと思いますか？
(複数選択可)



Q11.あなたの推しを教えてください！

1.多様なキャラクター愛

アニメキャラクター（ゾロ、ハンギョドン、初音ミク、ガンダムキャラクターなど）やマンガ・ゲームの登場人物（桐谷遙、ナヒーダ、雷電将軍など）への支持が目立ちました。

2.アーティスト・アイドルの人気

韓国アイドル（TWICE、Stray Kids、aespaなど）や日本のアイドルグループ（SixTONES、SnowMan、なにわ男子）への支持が高く、若年層のトレンドを反映されていました。

3.ゲーム・ストリーミング関連

マイクラフト、プロセカなどのゲームや、ストリーマー（キヨ、すとぷり）に対する推しの声が挙がっています。

4.ユニークな選択肢

電車・バス、ボードゲーム、徳川家康、カッターで音を鳴らして遊ぶこと、など個性的でユニークな回答も含まれていました。

5.ホロライブやVTuberの人気

ホロライブ関連の回答が複数見られ、VTuber文化の影響が見られ、この結果から、回答者の幅広い興味や、アニメ・アイドル・ゲーム文化の浸透を感じさせる傾向が浮かび上がりました。

◆中高生アンケートまとめ

【Q1. アンケート対象者（学年）】

回答は154名、最も回答数が多い学年は中学1年生37名だった（24%）

【Q2. 住まい】

小牧市在住者は121名（78%）、市外在住者は32名（21%）だった。また、小牧市内在住の高校生で市外の高校に通っている子は21名だった。

【Q3. 未来館までの移動手段とかかる時間】

自転車での来館が最も多く、109名（71%）だった。

【Q4. 未来館を何で知りましたか？】

友人知人がきっかけが109件（54%）。続いて家族が33件（16%）だった。

【Q5. よく使うSNSを教えてください】

LINEの使用が112件（回答者総数から73%）、Instagramの使用が95件（回答者総数から62%）の使用だった。

【Q6. こまきこども未来館を訪れる主な理由は何ですか？】

友達と遊ぶの回答が108件（回答者総数から70%）、卓球・ビリヤードの回答が87件（回答者総数から56%）

【Q7. 未来館にある機能・設備の中で中高生エリアに期待する事や希望する事を教えてください】

Wi-Fiを期待する声が89件（回答者総数から58%）と半分以上の利用者がWi-Fiを希望する声があった。

【Q8. 専門講師によるワークショップで希望するジャンルについて】

ものづくり56件（回答者総数から24%）音楽54件（回答者総数から23%）、学年別では中学1～2年生がプログラミングに興味があり、高校1年生はダンスに興味があると回答があった。

【Q9. 中高生エリアの設計や運営に関する会議の参加について】

はい（参加したい）の回答は13件（8%）いいえ（参加したくない）の回答は70件（46%）だった。

【Q.10】 会議に参加する場合、どのような方法が最適だと思いますか？

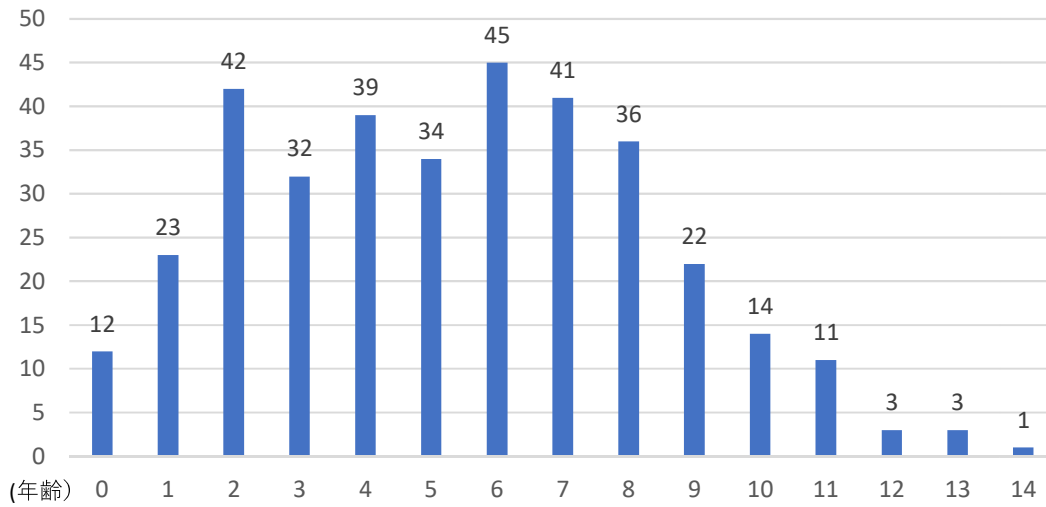
アンケートでの意見収集が67件。続いてオンラインミーティングが47件だった。

【Q11. あなたの推しを教えてください！】

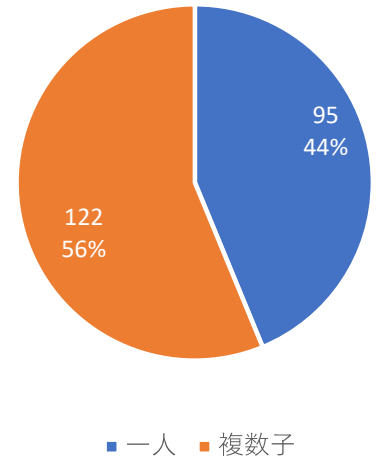
漫画・ゲームキャラクターから、Vtuberなど、多様なコンテンツがあげられた。

③アンケート調査結果 【保護者 217名】

Q1.こどもの年齢



保護者のこども世帯人数

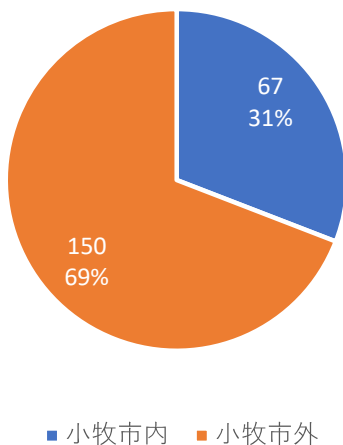


15～18歳は回答がなかったためグラフでは省略

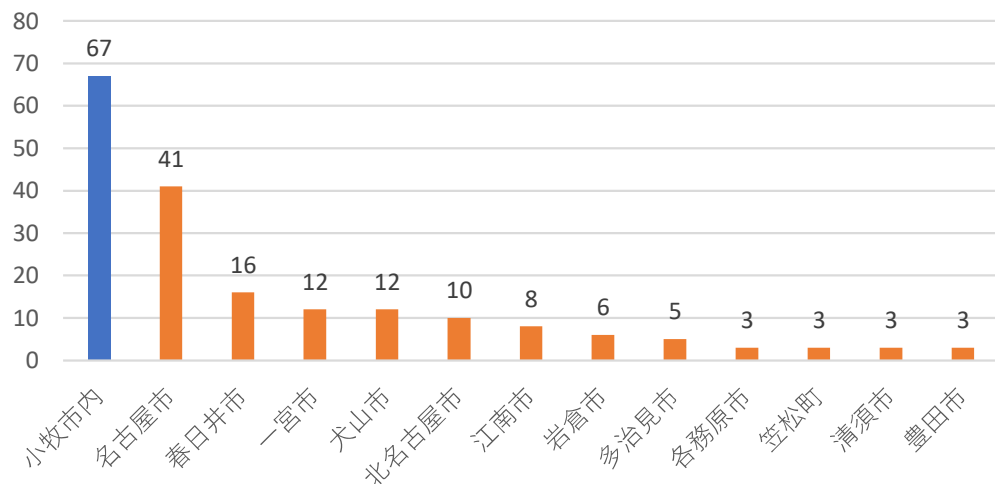
平均年齢：5.4歳

中央値：5歳

住まいの割合



Q2.お住まいはどちらですか？



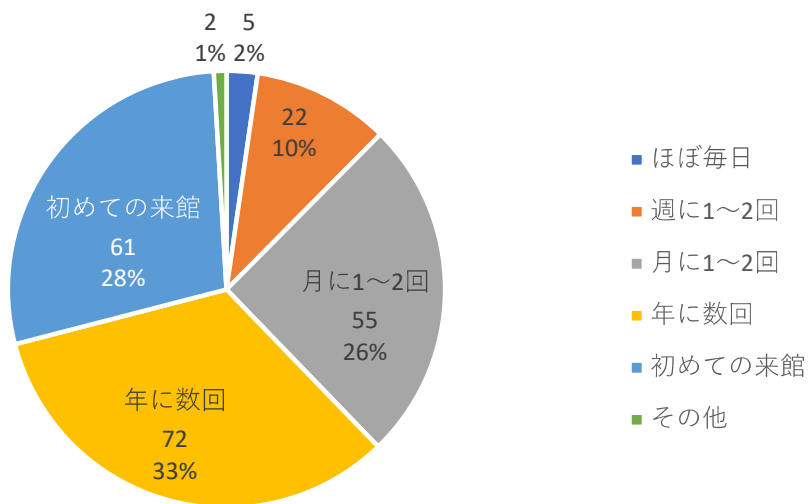
回答市町村数は35件

内3件以上回答された市町村のみ表記

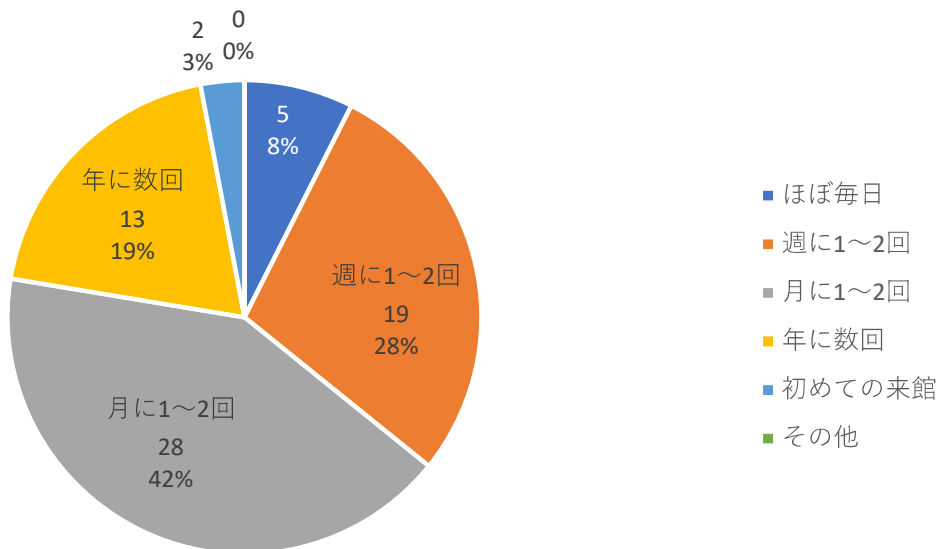
【遠方地域（抜粋）】

- ・東京都（2件）
- ・西尾市（1件）
- ・岐阜市（1件）

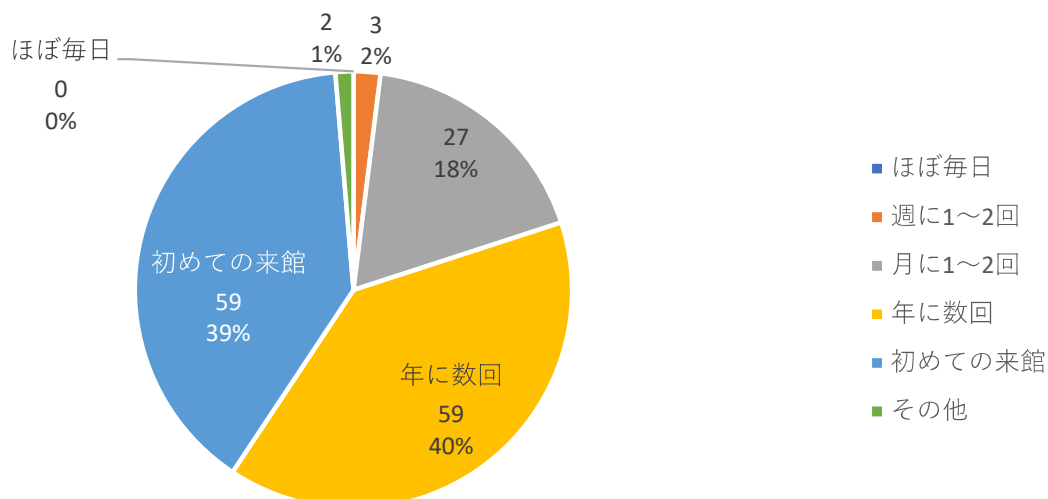
Q3.未来館に来る頻度（全体）



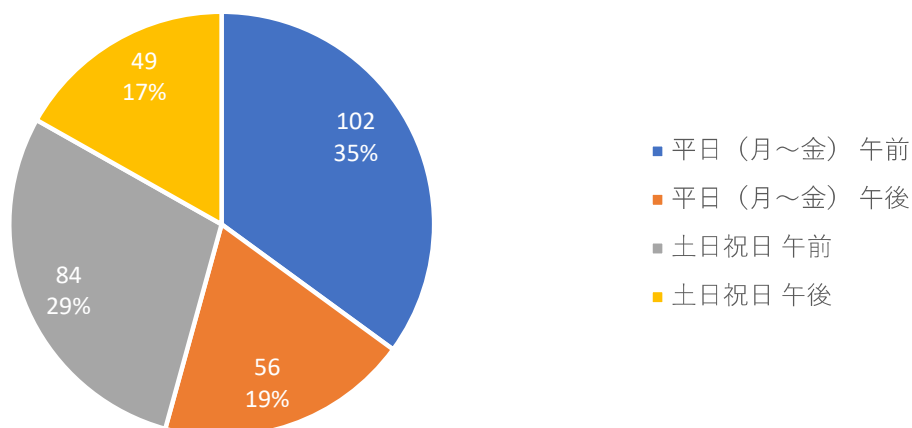
Q3.未来館に来る頻度（市内）



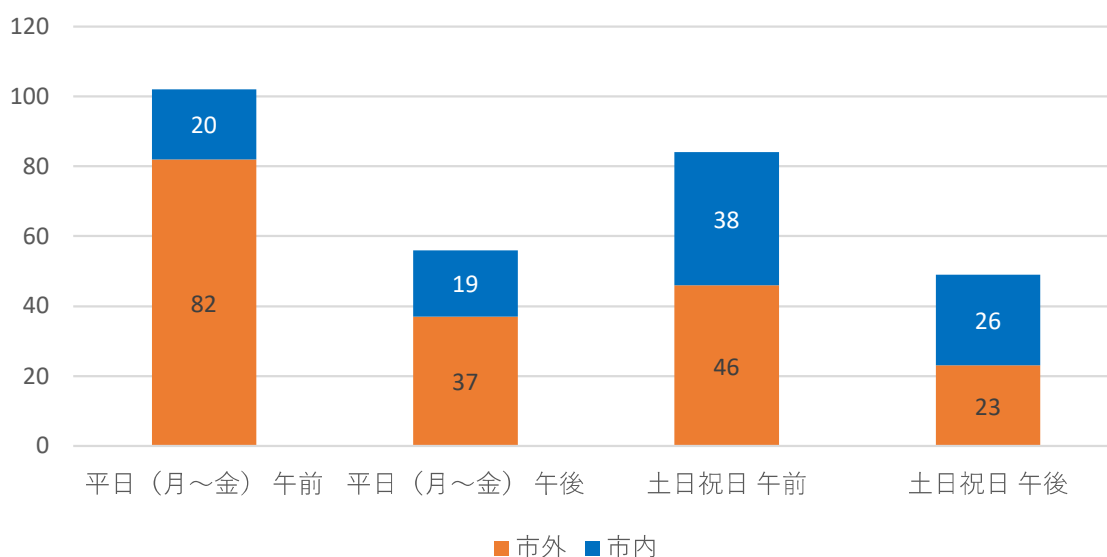
Q3.未来館に来る頻度（市外）



Q4.利用時間帯を教えてください。



Q4.利用時間帯を教えてください（市内外別）

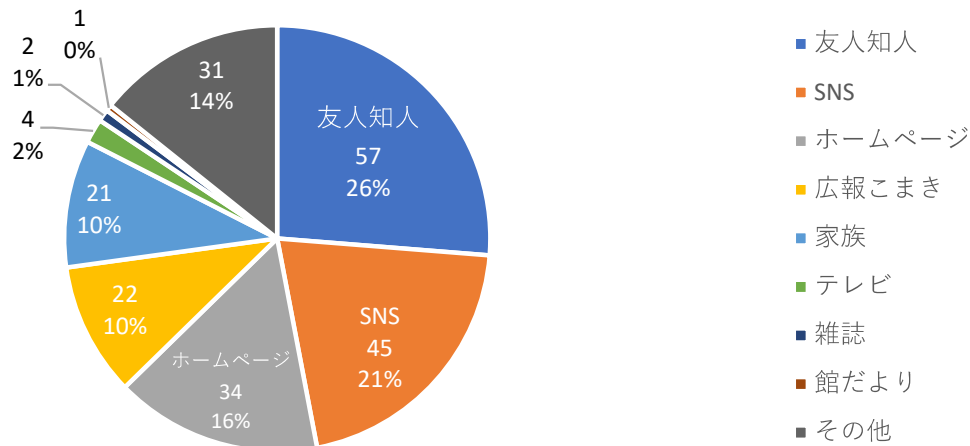


利用時間帯（Q4）と未来館に来る頻度（Q3）のクロス集計

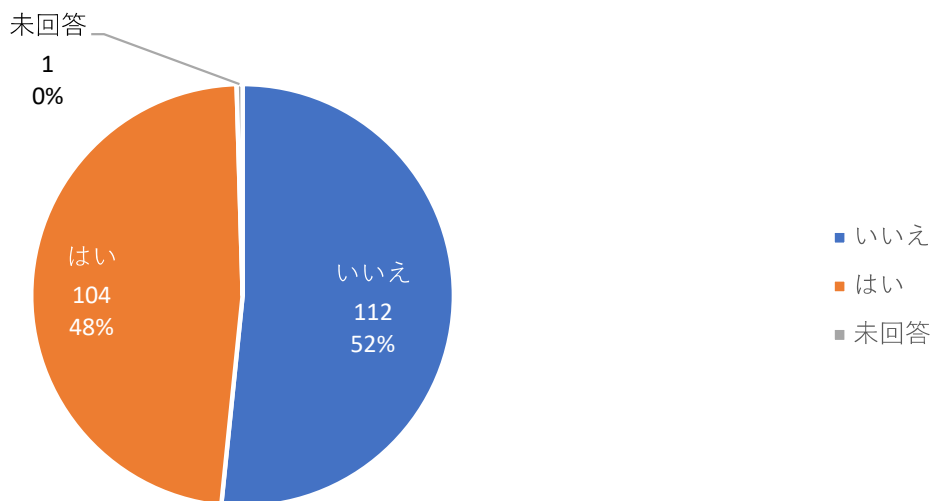
	利用時間帯									
	平日（月～金） 午前	割合	平日（月～金） 午後	割合	土日祝日 午前	割合	土日祝日 午後	割合		
頻度	ほぼ毎日	4 4%	3 5%		2 2%		1 2%			
	週に1～2回	8 8%	11 20%		10 12%		6 12%			
	月に1～2回	27 26%	13 23%		22 26%		16 33%			
	年に数回	35 34%	20 36%		31 37%		18 37%			
	初めての来館	26 25%	9 16%		19 23%		8 16%			
	その他	1 1%	0 0%		0 0%		0 0%			
	未回答	1 1%	0 0%		0 0%		0 0%			
	102		56		84		49			

割合は利用時間帯合計から頻度での割合

Q5.未来館のことを何で知りましたか？



Q6.来館時、スタッフと会話や交流はありますか？



「はい」と回答された方差し支えなければ
スタッフとはどのような会話・交流をされましたか回答（抜粋）

【設備や遊び方の説明】

- ボードゲームのやり方の説明など
- 挨拶、券売機でチケットを出すときのお手伝い。
- その時に困ったことや、お尋ねしたいことを伺うと、とても丁寧に教えてくださいました。タブレットのことで息子が困っていると、すぐに寄り添ってくださいました。とても安心できる遊び場だと感じました。ありがとうございました。

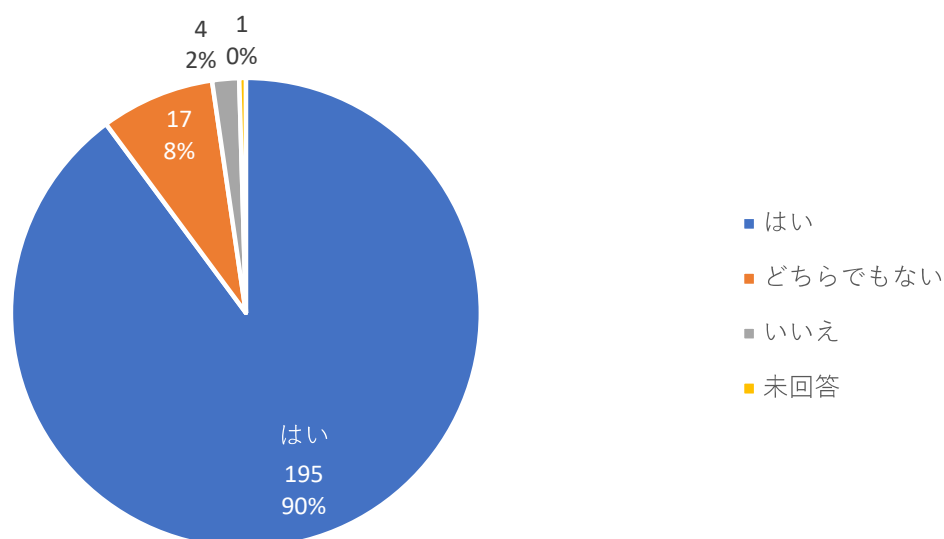
【こどもへの関わり】

- 工作の手伝いや言葉がけ制作してる時に上手だねと褒めてもらえることが多い
- 子供達に、何の工作をするの？作ったら見せてねと声をかけていただきました。
- 下の子を見ている時にボードゲームで遊んでいる上の子の相手をしてくれた。

【日常会話】

- 子育ての相談、幼稚園のこと、出産について
- 子どもたちの近況や日頃の愚痴を聞いてもらっています
- 育児や成長の悩み、イベント情報

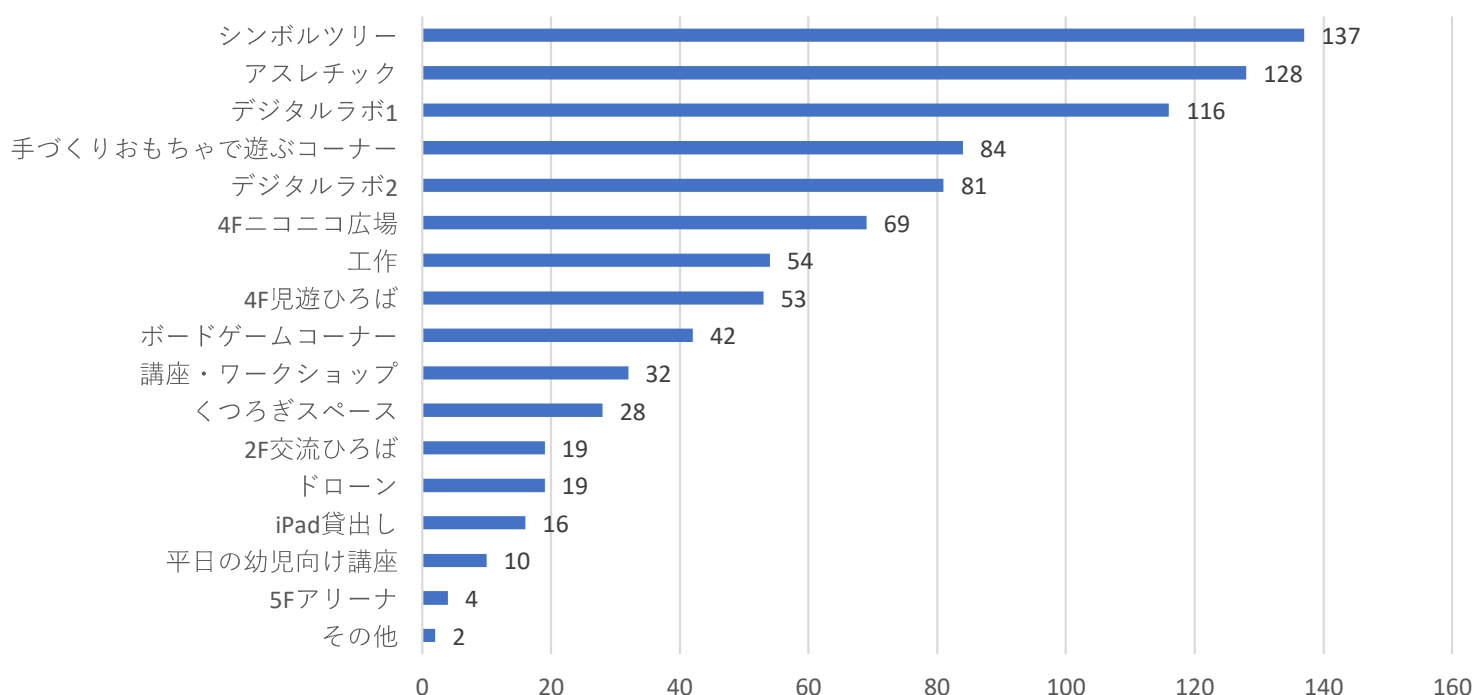
Q7.スタッフは話しやすそうですか？



"差し支えなければ「いいえ」または「どちらでもない」理由を教えてください。"
(全回答)

- アンケートの時初めて話しました
- 人数が少ない
- 話しやすそうな人もいれば話しかけにくい雰囲気の人もある。
- 広場にいない
- 特に話すことがないから
- 話しやすい
- 距離が遠く感じる、ふらっと南のほうが接しやすい
- 人に寄りけり。あきらかに子どもが困ってても気が付かない方もいらっしゃる
- 若い人が事務的で話しかけにくい

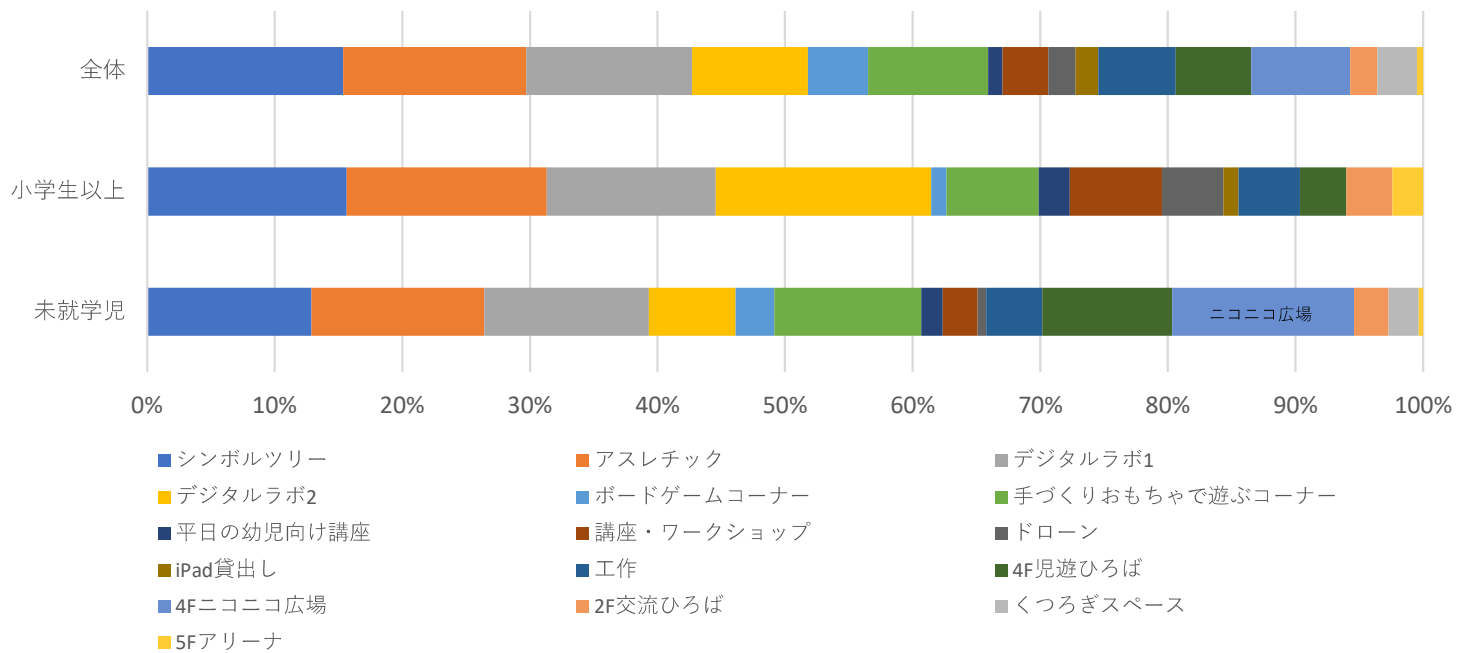
Q8.未来館で良いと思った内容はなんですか（複数回答）



Q8.未来館で良いと思ったこと内容

(小学生以上・未就学児)

未就学児0～6歳の子を持つ 複数子世帯を除く保護者75名
小学生以上の子を持つ 複数子世帯を除く保護者20名



	全体	小学生以上	未就学児
シンボルツリー	15%	9%	12%
アスレチック	14%	9%	13%
デジタルラボ1	13%	8%	12%
デジタルラボ2	9%	10%	6%
ボードゲームコーナー	5%	1%	3%
手づくりおもちゃで遊ぶコーナー	9%	4%	11%
平日の幼児向け講座	1%	1%	2%
講座・ワークショップ	4%	4%	3%
ドローン	2%	3%	1%
iPad貸出し	2%	1%	0%
工作	6%	3%	4%
4F児遊ひろば	6%	2%	9%
4Fニコニコ広場	8%	0%	13%
2F交流ひろば	2%	2%	3%
くつろぎスペース	3%	0%	2%
5Fアリーナ	0%	1%	0%

【Q9.未来館で良いと思った内容で具体的な感想】

- ・ 工作が大好きなので、色々な廃材を使って色んなものが作れることを知れた。時間を忘れて熱中している姿は本当に驚かされます
- ・ 体を使ったりテーブルゲームしたりと飽きずに遊べる場所
- ・ 広くてきれいな遊具が沢山ある。手作りのおもちゃが素敵
- ・ 工作が好きなので、色々な材料と道具が揃っていて自由につかわせてもらえるところがいい
- ・ 子どもたちどうして遊べて、さまざまな体験をする機会が得られるので、定期的に来たいなと思っています。

良いと思った内容（Q8）と利用頻度（Q3）のクロス集計
（来館頻度ごとの割合）

(%)

	初めての来館	年に数回	月に1～2回	週に1～2回	ほぼ毎日	その他
シンボルツリー	17.1	15.1	14.9	15.4	7.1	33.3
アスレチック	19.6	14.0	12.0	10.6	14.3	33.3
デジタルラボ1	15.1	14.0	12.4	8.1	14.3	0.0
デジタルラボ2	10.1	10.7	6.6	8.9	7.1	0.0
ボードゲーム コーナー	4.5	5.0	4.5	4.9	3.6	0.0
手づくりおも ちゃで遊ぶコー ナー	8.0	11.7	7.0	9.8	10.7	33.3
平日の幼児向け 講座	0.5	1.0	0.8	2.4	3.6	0.0
講座・ワーク ショップ	3.0	2.3	5.8	3.3	3.6	0.0
ドローン	2.5	2.3	1.7	1.6	3.6	0.0
iPad貸出し	0.5	1.7	2.5	3.3	0.0	0.0
工作	3.5	7.7	6.2	6.5	3.6	0.0
4F児遊ひろば	3.5	3.7	9.1	8.1	10.7	0.0
4Fニコニコ広場	5.5	5.0	10.7	9.8	17.9	0.0
2F交流ひろば	2.5	2.0	2.1	2.4	0.0	0.0
くつろぎスペー ス	4.0	2.7	3.3	3.3	0.0	0.0
5Fアリーナ	0.0	0.7	0.0	1.6	0.0	0.0
その他	0.0	0.3	0.4	0.0	0.0	0.0

Q9.未来館で良いと思った内容で具体的な感想があれば教えてください。

【回答考察】

安全で年齢に応じた遊び環境

- ・フロアが年齢ごとに分かれているため、小さな子どもでも安心して遊べ、さらに安全に配慮された広々としたスペースがある点が高評価です。スタッフが常に見守ってくれることも安心材料の声が上がりました。

屋内での体を動かす活動が可能

- ・雨天や真夏などの天候に左右されず、室内で思い切り体を動かせるアスレチックやシンボルツリー、トランポリンなどの遊具が充実しています。ボルダリングなども手軽に楽しめるとの声がありました。

充実した工作・体験エリア

- ・工作好きな子どもたちが夢中になれる多彩な材料や道具が用意されていて、家ではできないような創作活動ができると意見がありました。廃材を使った工作体験は、想像力を膨らませるきっかけになっている声がありました。

無料で利用できる施設の質の高さ

- ・多くの方が「無料なのに充実している」「施設が広くて清潔」と驚いており、コスト面でも大変助かるという意見が目立ちました。特に平日の予約不要な点が便利で魅力とされています。

清潔な環境と親切なスタッフ

- ・トイレや施設が清潔であることに加え、スタッフが多く、親切で子どもたちに積極的に声をかけている様子が評価されていました。入退室のチェックも厳重で、安心して利用できる場所だと感じていると意見がありました。

【具体的なコメント】

【安全で年齢に応じた遊び環境】

- ・スタッフの方がたくさん見回ってくださっていて、子供たちが安心して遊ぶことができるのがとても良いと思う。
- ・年齢の違う子どもを連れてきてもそれぞれが遊ぶところがあって良い。スタッフの方が子どもに話しかけてくれるので小学生だと子どもだけでも遊べて良い。

【充実した工作・体験エリア】

- ・子どもたちどうして遊べて、さまざまな体験をする機会が得られるので、定期的に来たいなと思っています。
- ・工作が好きなので、色々な材料と道具が揃っていて自由につかわせてもらえるところがいい

【清潔な環境と親切なスタッフ】

- ・スタッフの方が常に見守ってくれるところ
- ・スタッフの方がたくさん見回ってくださっていて、子供たちが安心して遊ぶことができるのがとても良いと思う。
- ・トイレが綺麗。天気によらずに遊べる。身体も頭も動かす遊びがいっぱいある。
- ・広くて清潔、遊べるところが多いのに無料なので気軽に来やすいです。スタッフの方が多いのも安心感があります。室内なのに、身体を動かせるのも魅力的です。

Q10.今後、未来館にあるといいなと思われる体験内容がありますか

【回答考察】

運動・体を動かす活動の充実

- 今ある遊具を評価する一方、さらに充実したボルダリング、アスレチックを要望する声があった。またキッズビクス、体操教室など、子どもが体を動かせる定期的な教室の要望が多く見られました。運動を取り入れた体験に関心が高いです。

創造的・デジタルなワークショップ

- 3Dプリンター、電子工作、デジタルアート（壁のスクリーンに絵を映すなど）、普段より開催しているレゴやiPadを使った体験の回数増加を求める声がありました。最新技術を活かした学習的なワークショップが期待されていました。

音楽・芸術体験

- 楽器演奏、リトミック、親子ダンス、音の出る遊び場、陶芸体験など、音楽やアートに関連した体験が人気です。音楽や創作活動を通じて楽しむ要望が多くありました。

兄弟姉妹や幅広い年齢層が楽しめる活動

- 兄弟姉妹で一緒に楽しめるものや、乳幼児が遊べる広いスペースが求められています。また、子どもが楽しめる安全な環境や配慮も重視されています。

科学・自然体験の充実

- 科学実験、宝石探し、生き物や虫の学習など、科学的な興味を引く体験が求められています。理科好きの子供向けの企画や自然を活かした体験も回答にありました。

【具体的なコメント】

【運動・体を動かす活動の充実】

- オリンピックにある種目の体験
- ボルダリング教室、4階のマットを使った体操教室

【創造的・デジタルなワークショップ】

- 紙に好きな絵を描いて壁のスクリーンに写し出したり、描いた絵を車に乗せてレースさせたりする遊び
- いままでもありますが、レゴやドローン、iPadを使ったような小学生向けのワークショップ
- LEDやスイッチなどの電子工作

【音楽・芸術体験】

- 音のなるような遊び場があると嬉しいです
- 色々な楽器の演奏体験

【科学・自然体験の充実】

- 実験コーナー
- 理科が好きな子供がいるので、実験や生き物、虫についてなど学べる企画があると嬉しい。

Q11.その他ご意見ご感想があればお教えてください。

【回答考察】

施設の改善点に関する意見

講座の時間が短く、45分程度だと嬉しいとの声や、遊具や鉛筆の使い方に対する安全面の懸念が挙げられました。特に小さな子ども向けの配慮や、ボルタリングの監視体制が求められています。

施設の利便性やアクセス

施設内の移動の不便さ（特に異なる階を行き来する手間や、未就園児向けのイベントでの移動の困難）が指摘されています。また、駐車場に関する要望も多く、無料時間を増やすことや、駐車場の料金についての改善が求められました。

イベント・ワークショップへの期待

小学生の鬼ごっこの危険性を指摘する一方で、ワークショップやイベントに対する好評もあり、特に市外からの利用者には有料での参加制度の導入を希望する声がありました。

施設のスタッフやサービスに対する高評価

スタッフの対応が親切で、施設内での過ごしやすさや、温かい雰囲気に対して感謝の意が表明されています。特に子ども連れでの利用において、親たちからも評価されています。

施設の拡張や改善希望

施設の規模や遊べる内容に対しては非常に高い評価があり、特に小牧市での子育て支援に対する期待が寄せられています。また、施設内にもう少し広さを求める意見や、平日の利用時間変更を望む声もありました。

【具体的なコメント】

【施設の改善点に関する意見】

- 夏の冷房が効かなすぎて熱中症になりました。対応してほしかったです。
- 駐車利用が3時間以上になるとありがたい。遊んだ後、軽く食事したらすぎてしまう事があるので。

【施設の利便性やアクセス】

- 中で繋がっていると嬉しい、異なる階を靴を履いたり脱いだり手間

【イベント・ワークショップへの期待】

- 講座が45分くらいのもがあると嬉しいです、いつもあと少しだけ長かったらなと思います

【施設のスタッフやサービスに対する高評価】

- 小牧で室内でお金がかからず遊べるとこが子供達のお休みは未来館と1番にいいです。ありがとうございます。

【施設の拡張や改善希望】

- 砂で遊ぶものを気に入っていたのですが、ずっと故障しているのでまたやれるようにしてほしいです。
- 3階で鉛筆を持ってクイズをしているけど、目に刺さりそうで怖い。
- 小学生の鬼ごっこが本気すぎてたまにヒヤッとする場面があります。
- シンボルツリーをよく利用しますが5分前のアナウンスを終了と勘違いされる方が結構いるので5分前のアナウンスは不要かなと思います。ご検討ください。

◆保護者アンケートまとめ

【Q1.こどもの年齢】

回答者は217名。こどもの平均年齢は5.4歳、中央値は5歳だった。また、こどもの数は1人が44%、複数子は56%で複数子での来館が12%多かった。

【Q2.住まい】

小牧市在住者は67名（31%）、市外在住者は150名（69%）だった。また市外からの来館で一番多かった市町村は名古屋市が41件、続いて春日井市が16件だった。市外は全部で35市町村の回答があり、遠方地域からの来館では東京都2件、西尾市1件、岐阜市1件だった。

【Q3.未来館に来る頻度】

回答者全体での来館頻度では年に数回が72件（33%）だった。また市内のみでは月に1～2回が28件（42%）、続いて週に1～2回が19件（28%）だったが、市外では初めての来館と年に数回が59件ずつ（39%、40%）と市内と市外での利用頻度の違いが明らかになった。

【Q4.利用の時間帯を教えてください】

市内・市外利用の平日（月～金）午前の利用が一番多く、102件中市外利用者が82件と80%が市外利用者だった。「未来館に来る頻度」と「利用時間帯」のクロス集計では、月に1～2回、年に数回、初めての来館と答えた利用者は平日（月～金）午前も土日祝日午前もどちらも近い割合で利用されている事が分かった。

【Q5.未来館のこと何で知りましたか】

友人知人からの回答が26%、SNSからの回答が21%の割合だった。またその他が14%とこちらの推測以外での知り方が存在する事が確認できた。次のアンケートでは具体的なその他内容が記述できるように工夫する。

【Q6.来館時、スタッフと会話や交流がありますか】

「はい」の回答が104件（48%）、「いいえ」の回答は112件（52%）だった。また「はい」と回答された具体的な会話・交流内容では「設備や遊び方の説明」、「こどもへの関わり」や「日常会話」をするとの回答があった。

【Q7.スタッフは話しやすそうですか】

「はい」の回答が195件（90%）「いいえ」の回答が4件（2%）、「どちらでもない」「未回答」が合わせて18件（8%）と話しやすそうの回答が90%を占めた。

いいえ、またはどちらでもないと回答された具体的な理由は「話しやすそうな人もいれば話しかけにくい雰囲気の人もある。」という、職員に対しての率直な意見や「距離が遠く感じる、ふらっと南のほうが接しやすい」など市内の児童館との比較意見があった。職員の意識改善で解決できる内容がある為、今後の業務で改善していく。

【Q8.未来館で良いと思った内容はなんですか】

シンボルツリー137件（15%）、アスレチック128件（14%）、デジタルラボ116件（13%）と未来館を象徴するコンテンツが人気であった。

未就学児のこどもを持つ保護者からは4Fニコニコひろば13%、小学生のこどもを持つ保護者からはデジタルラボ2（10%）が一番人気だった。（複数市世帯を除く）

【Q9.未来館で良いと思った内容で具体的な感想があれば教えてください。】

環境、コンテンツ、職員それぞれで良い評価があった。

【Q10.今後、未来館にあるといいなと思われる体験内容がありますか】

「運動」「創造性のある工作」「音楽・芸術」「科学・自然体験」幅広いジャンルの要望があった。また、兄弟姉妹で一緒に楽しめるような活動という意見もありこちらも幅広い年齢が楽しめる体験内容の希望があった。

【Q11.その他ご意見ご感想があればお教えてください。】

施設に対しての高評価、スタッフの対応についてお褒めの言葉をいただく内容が多くある一方、施設の改善点では夏の冷房が効かなすぎて熱中症になりました。対応してほしいと声があり、室内で運動するこどもたちにとっての温度調整を指摘する声があった。また、以前あったコンテンツの再開を望む声や、利用者目線からの改善点が上がった。

小学生の鬼ごっこが本気すぎてたまにヒヤッとする場面がありますといった声があり、児童館としてこどもたちがどう成長すると良いかも考えながら、危険がないよう見守る必要がある。